

がんばろう小郡!

小郡市ふるさと スポーツ大使からの メッセージ



小郡市ふるさとスポーツ大使の猶本光選手から、新型コロナウイルス感染防止に取り組む市民の皆さんへ向けて、応援メッセージをいただきました。

浦和レッズレディース

猶本光 (なおもとひかる)

1994年3月3日生まれ。26歳。のぞみが丘小学校1年生の時に「小郡東野少年サッカークラブ」でサッカーを始める。福岡J・アンクラス、浦和レッズレディースなどに所属し、2010年U-17W杯では日本の準優勝に貢献。2014年には日本女子代表「なでしこジャパン」にも選出。筑波大学大学院修士課程修了後の2018年より所属していたドイツ女子1部・SCフライブルクを退団し、今年から活動の場を国内に移す。ポジションはMF。

応援メッセージ

小郡市の皆さん、こんにちは！

新型コロナウイルス感染症による影響で、不安な日々を過ごされているかと思います。そんな中、皆さん一人ひとりの努力の成果により小郡市内の感染者は非常に少ないと聞いています。私は、自粛期間を終え、チームの練習が再開したところですが、最大限の注意を払いみんなで感染予防をしっかりしてトレーニングをしています。

大切な家族、大切な故郷、そして皆さんの大切な命を守るために、これからもみんなで協力して、考えて行動しましょう！皆さんが1日も早く、不安のない明るく楽しい日々を過ごせることを心から願っています。そして、私自身ピッチの上で皆さんに元気を与えるプレーを届けられるように日々頑張っていきたいと思っています。

令和2年6月9日 猶本光

